



合唱コンクールに向けて練習頑張っています！

とても暑い日が続きましたが、秋分の日を迎えたころから、ようやく秋の気配が感じられるようになりました。今年も、熱中症対策により、体育大会を11月に行い、合唱コンクールを今月16日(金)に実施します。2学期から、音楽の時間で本格的にクラスごとの練習に励んでいますが、14日(月)から、放課後の時間を使っての練習も始まりました。皆さんのがんばっている姿を見て、本番を楽しみにしています。クラスの仲間と気持ちを一つに揃えて、聴く人の心に響く歌と姿を届けてください。

<合唱コンクール発表曲>

【課題曲】大切なもの(1年)

空は今(2年)

きみにとどけよう(3年)

【自由曲】

1-A マイ バラード 1-B さよならは言わないで

2-A あさがお 2-B 夢のかなう場所へ

3-A 春に 3-B あなたへ



全校集会で後期の生徒会役員を募集しました！

9月14日(月)の全校集会で、後期の生徒会役員の募集が行われました。現生徒会役員から、生徒会活動を通じてそれぞれが感じたことや考えたことを伝えてくれました。自分の経験をどのように捉え成長につなげることができたかを語ってくれました。さらに、次期生徒会役員にどのような人材を求めているかについて寸劇を交えわかりやすく伝えてくれました。①挨拶ができる人②校則を守れる人③協力できる人④自分から行動できる人⑤学校をより良くしたいと思っている人の5つでした。主体的に立候補者が出てきてくれることを期待しています。



チャレンジテストに挑戦(3年生)！

9月2日(水)に3年生がチャレンジテストに挑戦しました。このチャレンジテストは、高校受験に必要となる内申書の持ち点に関わる重要なテストです。3年生の皆さんは、5時間に及ぶテストを最後まで集中して取り組むことができました。納得いく結果が得られることを祈っています。



田尻中で S.E 公開授業を実施しました！

9月9日(水)に、田尻町立中学校の全クラスで公開授業を実施しました。この取り組みは府内の小中学校の授業力を高める事を目的に大阪府が教職員を対象に行うものです。当日は、田尻町立小学校の教員の他、他市からも見学にきていただきました。今回の目的は、「更なる子ども理解や系統的な指導を行うための意識改革」と、「中学校が頑張っているところを小学校等の教員に見ていただき、一貫教育について教職員の意識を高め、カリキュラムや授業の在り方について考える」ことでした。見学者の方からは、「田尻の子は学習に向き合っている」と学びに向かう姿を大いに褒めていただきました。いい授業は教師だけではなく、生徒のみならずとともに創り上げるものだと思います。日々素敵な授業の時間をありがとうございます。

泉英研英語暗唱大会に が出場！

9月10日(木)泉の森ホールで開催された泉南地区英語暗唱大会に、田尻中の代表として が出場しました。

「Thanks for your time」というタイトルのお話(英文)を暗唱して、大勢の聴衆と審査員の前で発表しました。夏休みから何度も学校に来て、覚えるところから努力を重ね、ジェスチャーや視線の向け方などの練習にも取り組みました。広い会場でのパフォーマンス練習のため、小学校体育館での練習も重ねていました。8月の全校集会でのリハーサルも見事でしたが、当日は、さらに堂々とした発表で、上位入賞の賞状が贈られました。14日(月)の全校集会で表彰しました。英語で書かれた表賞状だったので校長先生もとても緊張しました。



学校からのお願い

学校と保護者・地域の皆様の、より良いパートナーシップに向けて

日頃より本校の教育活動へのご理解と、あたたかいご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、文部科学省より「学校と保護者・地域が健やかな協力関係を築くための指針(学校版カスタマーハラスメント対応指針)」が示されました。学校と保護者・地域の皆様は、子どもたちの健やかな成長を共に支え合う「対等なパートナー」です。学校は皆様からの建設的なご意見や、ご相談には、今後とも誠実に対応してまいります。

一方で、生徒たちの安心安全を守り、教職員が健全に教育活動に専念できるよう、社会通念上許容される範囲を超えた過度な要求や威圧的な言動に対しては、組織として次のような対応をとらせていただく場合がございます。

①. 複数による対応: 面談やご相談の際は、客観性を保つため複数の教職員で対応いたします。

②. 面談・通話時間の目安: 円滑な解決のため、面談や電話は原則【30分～1時間】を目安とさせていただきます。

③. 記録の作成と録音: 双方の発言内容を正確に把握し誤解を防ぐため、やり取りを記録・録音させていただく場合がございます。

④. 外部専門家との連携: 学校のみでの解決が困難な事案については、教育委員会、スクールロイヤー(弁護士)、警察等と連携して対応いたします。

生徒の学びを確保することが一番だということは変わりませんが、社会的な問題として出てきていることに教員不足があります。学校と家庭の擦れ違が増えると協力体制が構築できず、解決できるはずの課題も蓄積してしまい、互いに不満が残ります。それは子どもたちのためになることはまったくありません。

すべての生徒が落ち着いた環境で中学校生活を送り、教職員一人ひとりがより質の高い教育を提供できるよう、相互の信頼関係に基づく良好な連携へのご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

(校長 水上健生)

今後の予定

10/1(木)	中間テスト(～10/2(金))
10/16(金)	作品展示(午前) 合唱コンクール(5・6限)
10/21(水)	5限後下校
10/23(金)	午前中授業(職員研修の為 午後は下校となります)
10/26(月)	【3年生】第2回学力診断テスト
10/27(火)	午前中授業(職員研修の為 午後は下校となります)
10/30(金)	【2年生】校外学習
11/13(金)	体育大会
11/17(火)	【3年生】進路懇談(～20(金))
11/25(水)	期末テスト(～27(金))
12/3(木)	【3年生】第3回学力診断テスト
12/18(金)	2学期末 三者懇談会(～23(水))
12/24(木)	2学期 終業式
12/25(金)	冬季休業開始(～1/7(木))
1/8(金)	3学期 始業式

地域をあらためて見つめなおす

田尻町の中心部に、ひととき大きな建物「田尻歴史館」があります。3年前に耐震工事を経てリニューアルオープンし、中にはカフェとレストランもあります。今回はこの建物に関係する、明治期の日本や世界の発展に尽くした人物について触れたいと思います。

田尻歴史館は大正12年(1923)ごろに建てられた、この町出身の谷口房蔵(たにぐちふさぞう)氏の別邸です。彼は江戸時代末期の1861年、田尻町に生まれます。5歳の時、父の人助けをきっかけに家計が苦しくなると親戚に預けられ、綿花栽培や綿織物業界で活躍することになります。

14歳の時、株を所有していた明治紡績の業績を立て直したことがきっかけとなり、中小の紡績工場の経営再建に

乗り出し、青年実業家として数々の企業を設立、経営するようになります。

同じころ、埼玉県に生まれた渋沢栄一も、江戸から明治へと世の中が大きく変わる時期に幕府の立て直しや明治政府の設立で活躍し、やがて谷口房蔵と同じように、数々の会社を設立し、日本の産業革命を支えました。渋沢栄一は数年前のNHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公として取り上げられ、現在の一万円札の肖像でおなじみの人ですね。

1882年、渋沢栄一が大阪紡績会社を設立しました。その後1900年、谷口房蔵は大阪合同紡績を設立しています。1914年、2人はこの会社を合併し、東洋紡績とします。この社名には「アジア(東洋)で一番の会社にしよう」という気持ちが込められています。

また、この間の1907年、谷口房蔵は豊田佐吉に綿織物の大量生産を提案し、その初代社長を務めています。豊田佐吉の息子・喜一郎はのちにトヨタ自動車を設立しました。つまり、谷口房蔵はトヨタ自動車の原型を作った人物といえます。

紡績業で成功した谷口房蔵は、生まれ故郷田尻にも「吉見紡績」を設立し、インド産の綿を輸入するため田尻川の河口を深く掘り下げて現在の田尻漁港を整備しました。他に、道路や鉄道(JR 阪和線)の導入や私財を投じて幼稚園や小学校の教育にも尽力しました。

こうして日本各地で活躍する機会が多くなった谷口房蔵ですが、故郷にもどった際の住宅として、また政界や財界の客人をもてなすための迎賓館として、そして広大な敷地にかかる税を納めることによって故郷への支援財源とするため、この別邸(現在の田尻歴史館)を建て、現在に至ります。



谷口房蔵は、自らの人生を故郷や日本、世界の発展に捧げ、現在もその思いが建物となって現在も大切に守られています。彼が亡くなった際、当時の政治家をはじめ多くの方から弔意が寄せられ、その業績は「谷口房蔵翁伝」として書物にも残されています。

いま、日本各地で「地元の良さ」が着目され、自然風景や伝統食材、工芸品をはじめとして新たな文化的価値がたくさん生まれています。空き家だった故民家を改装した観光資源など、かつて大都市圏に一極集中していた人々の志向は、少しずつ日本の各地方に向かいつつあります。

各地には、かつて暮らした人々の思い・工夫が大切に守られてきた歴史があります。谷口房蔵のように偉大な業績ではなくても、地域に暮らす一人一人が「誇れる町」にする心がけが大切だと思います。

(教頭 横井武志)